

タイトル「**2023年度大学院スポーツ科学研究科(公開用)**」、フォルダ「**大学院スポーツ科学研究科**」
シラバスの詳細は以下となります。

 戻る

科目ナンバー			
科目名	スポーツマネジメント特論		
担当教員	上野 広治		
対象学年	1年,2年	開講学期	後期
曜日・時限	水2		
講義室	1402	単位区分	選
授業形態	講義	単位数	2
科目大分類	専門		
科目中分類	Mシリーズ		
科目小分類	関連分野		
科目の位置付け（開発能力）	<p>■ D P コード：学修のゴールを示すディプロマポリシーとの関連</p> <p>DP1. 〔文化的素養・探求力・表現力〕多文化、異文化を理解し、グローバル化する知識基盤社会の一員、スポーツに関わる一員として自らの意見を表現することができる（20%）。</p> <p>DP2. 〔学識・専門技能、論理的思考力・省察力〕知識基盤社会の構成員として自らの専門における研究能力のみならず、確かな教養と高い倫理感を持ち、論理的な思考力を有し、スポーツにおける競技スポーツの位置づけ及び意味に対して自らの意見を説明できる（20%）。</p> <p>DP3. 〔判断力・協働力・課題解決力〕スポーツに携わる中で、自らが発見した問題や直面した問題に対し、専門的な知識・技能を用いて主体的にかつ協働して体系的な解決策を見いだし、それを遂行することができる（60%）。</p>		
教員の実務経験	担当教員は、これまでに中学・高校・大学における部活動で監督やコーチとしてチームのマネジメントをし、オリンピック等の国際大会においては日本代表監督や日本代表選手団総監督として日本代表チームのマネジメントを行ってきました。また、日本オリンピック委員会等の国内統括団体において、東京オリンピックをはじめとする複数の国際大会の運営に携わっておりました。担当科目ではこれらの経験を活かして、スポーツマネジメントをする上で必要な知識や能力について、講義を行います。（第1回、5回、10回、12回、14回）		
成績ターゲット区分	オリンピック等の国際大会において日本代表監督として、日本代表チームのコーチングを行つてきました。この経験を活かして、授業を行います。（第1回～第15回）		
科目概要・キーワード	<p>本科目では、競技スポーツにおけるチームマネジメントの基本的概念や特徴を様々な競技種目の実践事例を通して学び、チームをマネジメントする際に必要な能力や方法に関する基礎知識を学修します。さらに、競技スポーツの現場において、競技者や指導者がスポーツ科学の知見をどのように活かしているかを紹介し、スポーツ科学を友好的に活用するために、チームの一員として携わった際に必要な能力を学修し、競技スポーツの現場に携わる者として必要な能力を身につけます。授業形態は講義形式により行います。なお、対応するコンピテンスに基づき効果的な授業方法として、又は各授業を補完・代替するためオンライン授業を一部取り入れる場合があります。</p> <p>■キーワード スポーツマネジメント、ガバナンス、競技力向上、</p>		
授業の趣旨	<p>■副題</p> <p>スポーツ組織の特徴と、スポーツ組織をマネジメントする上で必要な知識や能力を明らかにします。</p> <p>■授業の目的</p> <p>スポーツマネジメントを行う上で必要な能力や知識を理解し、自ら説明できる能力を身につけることを目的としています。</p> <p>■授業のポイント</p> <p>スポーツマネジメントは、組織の特徴に沿ったマネジメント方法があり、また各組織に内在する問題を明らかにすることで、必要な知識や能力を学びます。それらの学習を通じて、様々な</p>		

	<p>スポーツにおけるマネジメント方法を身につけ、体系的に説明することができる技能を身につけましょう。</p>										
総合到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ■学識・専門技能を高めるために、国内外のスポーツマネジメントの専門知識を体系的・論理的に理解し、競技スポーツに関する高い教養と倫理感を身に付けるために、スポーツマネジメントに関する理論や情報等の収集・再構成・分析・評価に関する高度な技能を修得します。 ・スポーツマネジメントの社会的背景、必要な法的知識について説明することができる。(第1回～第4回) ・各種スポーツ組織に内在する問題や、それらの問題を未然に防ぐためのマネジメント方法を記述することができる。(第5回～第12回) ・国際大会の招致方法や運営方法、またそれらを実行するために必要なマネジメント方法を説明することができる。(第13回～第14回) ・スポーツ組織をマネジメントする上で実用な能力や知識を整理し、体系的に説明することができる。(第15回) 										
成績評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ■レポート2回(40%)：適応ルーブリック DP1・DP2・DP3 (評価の観点) スポーツマネジメント特論の学修内容を踏まえ各種スポーツ組織における運営方法や国際大会の誘致・運営方法についてのレポートを作成し授業についての評価を行います。 (フィードバック方法) 授業時間中に「講評」を行います。 ■リアクションシート13回(60%)：適応ルーブリック DP1・DP2・DP3 (評価の観点) 授業内容を踏まえ自らの意見を表現できるのかを評価します。 (フィードバック方法) 授業時間中に「解説」を行います。 										
履修条件	基本科目的「スポーツ科学総論2」「スポーツ科学研究法」の単位修得後の履修又は並行して履修していることが望ましい。										
履修上の注意点	初回ガイダンスにて、授業の進め方（オンライン授業時の受講方法）や、欠席（欠席届）時の代替課題、受講ポリシー、成績評価の詳細などについて説明します。授業を円滑に進めるために、それらをよく理解した上で履修してください。 不明な点は担当教員に連絡の上、理解してから履修してください。										
授業内容	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">回</th> <th style="text-align: center;">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td><td> ①授業テーマ ガイダンス ②授業概要 授業の進め方や評価方法についての説明及び、担当教員の実務経験を踏まえスポーツマネジメントの主領域について簡単な解説をし、マネジメントの本質を概観し、受講者がそれらについて説明できるようにします。受講者が授業の準備を具体的に行えるようにします(DP1)。 ③予習(120分) シラバスの内容をよく読み、授業内で扱う領域をweb、図書館等を利用して調べる。 ④復習(120分) 講義資料等を確認して、自分の学修計画と他の履修科目との関係について検討する。 </td></tr> <tr> <td style="text-align: center;">2</td><td> ①授業テーマ スポーツマネジメント ②授業概要 スポーツマネジメントが発展してきた社会的背景を学修し、スポーツマネジメントにおいて重要である、スポーツと人的資源の関わりについて学修し(DP2)、受講者がそれについて説明できるようにします(DP1)。 ③予習(120分) スポーツマネジメントの発展における歴史的背景やスポーツの関連分野を調べ、関わりのある人的資源について説明できるように準備する。不明な点は教科書や図書館等を利用し調べ準備する。 ④復習(120分) スポーツマネジメントについて講義資料、ノート等を確認し、内容について自分の言葉で説明できるよう概略をまとめる。 </td></tr> <tr> <td style="text-align: center;">3</td><td> ①授業テーマ スポーツ関連組織のマネジメント ②授業概要 スポーツ組織の特徴を学修し、スポーツ組織の統治と経営戦略、スポーツ組織におけるコミュニケーションと意思決定とプロセスについて学修し(DP2)、受講者がそれについて説明できるようにします(DP1)。 ③予習(120分) スポーツ組織の統治に必要なミッション・ビジョンの実例を教科書や図書館、web等を利用し調べ準備する。 ④復習(120分) スポーツ組織の仕組みと特徴について講義資料、ノート等を確認し、内容について自分の言葉で説明できるよう概略をまとめる。 </td></tr> <tr> <td style="text-align: center;">4</td><td> ①授業テーマ スポーツマネジメントに必要な法知識 ②授業概要 スポーツ組織を統括する上で必要な法知識やガバナンスの重要性とスポーツ仲裁機構の概要を学修し(DP2)、受講者がそれについて説明できるようにします(DP1)。 ③予習(120分) スポーツ組織の団体の法人格、機能・役割・義務について教科書や図書館等を利用し調べ準備する。 </td></tr> </tbody> </table>	回	内容	1	①授業テーマ ガイダンス ②授業概要 授業の進め方や評価方法についての説明及び、担当教員の実務経験を踏まえスポーツマネジメントの主領域について簡単な解説をし、マネジメントの本質を概観し、受講者がそれらについて説明できるようにします。受講者が授業の準備を具体的に行えるようにします(DP1)。 ③予習(120分) シラバスの内容をよく読み、授業内で扱う領域をweb、図書館等を利用して調べる。 ④復習(120分) 講義資料等を確認して、自分の学修計画と他の履修科目との関係について検討する。	2	①授業テーマ スポーツマネジメント ②授業概要 スポーツマネジメントが発展してきた社会的背景を学修し、スポーツマネジメントにおいて重要である、スポーツと人的資源の関わりについて学修し(DP2)、受講者がそれについて説明できるようにします(DP1)。 ③予習(120分) スポーツマネジメントの発展における歴史的背景やスポーツの関連分野を調べ、関わりのある人的資源について説明できるように準備する。不明な点は教科書や図書館等を利用し調べ準備する。 ④復習(120分) スポーツマネジメントについて講義資料、ノート等を確認し、内容について自分の言葉で説明できるよう概略をまとめる。	3	①授業テーマ スポーツ関連組織のマネジメント ②授業概要 スポーツ組織の特徴を学修し、スポーツ組織の統治と経営戦略、スポーツ組織におけるコミュニケーションと意思決定とプロセスについて学修し(DP2)、受講者がそれについて説明できるようにします(DP1)。 ③予習(120分) スポーツ組織の統治に必要なミッション・ビジョンの実例を教科書や図書館、web等を利用し調べ準備する。 ④復習(120分) スポーツ組織の仕組みと特徴について講義資料、ノート等を確認し、内容について自分の言葉で説明できるよう概略をまとめる。	4	①授業テーマ スポーツマネジメントに必要な法知識 ②授業概要 スポーツ組織を統括する上で必要な法知識やガバナンスの重要性とスポーツ仲裁機構の概要を学修し(DP2)、受講者がそれについて説明できるようにします(DP1)。 ③予習(120分) スポーツ組織の団体の法人格、機能・役割・義務について教科書や図書館等を利用し調べ準備する。
回	内容										
1	①授業テーマ ガイダンス ②授業概要 授業の進め方や評価方法についての説明及び、担当教員の実務経験を踏まえスポーツマネジメントの主領域について簡単な解説をし、マネジメントの本質を概観し、受講者がそれらについて説明できるようにします。受講者が授業の準備を具体的に行えるようにします(DP1)。 ③予習(120分) シラバスの内容をよく読み、授業内で扱う領域をweb、図書館等を利用して調べる。 ④復習(120分) 講義資料等を確認して、自分の学修計画と他の履修科目との関係について検討する。										
2	①授業テーマ スポーツマネジメント ②授業概要 スポーツマネジメントが発展してきた社会的背景を学修し、スポーツマネジメントにおいて重要である、スポーツと人的資源の関わりについて学修し(DP2)、受講者がそれについて説明できるようにします(DP1)。 ③予習(120分) スポーツマネジメントの発展における歴史的背景やスポーツの関連分野を調べ、関わりのある人的資源について説明できるように準備する。不明な点は教科書や図書館等を利用し調べ準備する。 ④復習(120分) スポーツマネジメントについて講義資料、ノート等を確認し、内容について自分の言葉で説明できるよう概略をまとめる。										
3	①授業テーマ スポーツ関連組織のマネジメント ②授業概要 スポーツ組織の特徴を学修し、スポーツ組織の統治と経営戦略、スポーツ組織におけるコミュニケーションと意思決定とプロセスについて学修し(DP2)、受講者がそれについて説明できるようにします(DP1)。 ③予習(120分) スポーツ組織の統治に必要なミッション・ビジョンの実例を教科書や図書館、web等を利用し調べ準備する。 ④復習(120分) スポーツ組織の仕組みと特徴について講義資料、ノート等を確認し、内容について自分の言葉で説明できるよう概略をまとめる。										
4	①授業テーマ スポーツマネジメントに必要な法知識 ②授業概要 スポーツ組織を統括する上で必要な法知識やガバナンスの重要性とスポーツ仲裁機構の概要を学修し(DP2)、受講者がそれについて説明できるようにします(DP1)。 ③予習(120分) スポーツ組織の団体の法人格、機能・役割・義務について教科書や図書館等を利用し調べ準備する。										

	<p>④復習（120分） スポーツ組織におけるリスクマネジメントの方法について講義資料、ノート等を確認し、内容について自分の言葉で説明できるよう概略をまとめる。</p>
5	<p>①授業テーマ 国際競技連盟・国内スポーツ統括団体の組織運営① ②授業概要 担当教員の実務経験を踏まえ、国内スポーツ統括団体の役割やマネジメント方法、国際競技団体との関係に関する概要を学修し（DP2・DP3）、受講者がそれについて説明できるようにします（DP1）。</p> <p>③予習（120分） スポーツにおける国際競技団体と国内スポーツ統括団体の役割について教科書や図書館等を利用し調べ準備する。</p> <p>④復習（120分） 国際競技団体・国内スポーツ統括団体の定義と役割について講義資料、ノート等を確認し、内容について自分の言葉で説明できるよう概略をまとめる。</p>
6	<p>①授業テーマ 国際競技連盟・国内スポーツ統括団体の組織運営② ②授業概要 様々な国内スポーツ統括団体の役割やマネジメント方法、国際競技団体との関係に関する概要を学修し（DP2・DP3）、受講者がそれについて説明できるようにします（DP1）。</p> <p>③予習（120分） 自身に関わりのあるスポーツ競技における国際競技団体と国内スポーツ統括団体の概要について教科書や図書館等を利用し調べ準備する。</p> <p>④復習（120分） 授業内で学修した国際競技団体・国内スポーツ統括団体の定義と役割について講義資料、ノート等を確認し、内容について自分の言葉で説明できるよう概略をまとめる。</p>
7	<p>①授業テーマ プロスポーツの組織運営① ②授業概要 アマチュアスポーツとプロスポーツの違いを学修し、プロスポーツの組織を運営する上で必要な人的資源について学修し（DP2・DP3）、受講者がそれについて説明できるようにします（DP1）。</p> <p>③予習（120分） アマチュアスポーツとプロスポーツの定義について教科書や図書館等を利用し調べ準備する。</p> <p>④復習（120分） プロスポーツの組織を運営する上で必要な資源や知識について講義資料、ノート等を確認し、内容について自分の言葉で説明できるよう概略をまとめる。</p>
8	<p>①授業テーマ プロスポーツの組織運営② ②授業概要 様々なプロスポーツの運営方法の実例について学修し（DP2・DP3）、受講者が今後のプロスポーツ界の発展に必要な能力を説明できるようにします（DP1）。</p> <p>③予習（120分） プロスポーツの運営について実例を教科書や図書館、web等を利用し調べ準備する。</p> <p>④復習（120分） 今後、プロスポーツが発展していく上で必要な資源や知識について講義資料、ノート等を確認し、内容について自分の言葉で説明できるよう概略をまとめる。</p>
9	<p>①授業テーマ 大学スポーツの組織運営① ②授業概要 国内と海外における大学スポーツの位置づけ・在り方の違いについて学修する。日本が競技横断的な統括組織としてスタートさせたUNIVASやアメリカのNCAAの運営形態や、組織で必要な人的資源について学修し（DP2・DP3）、受講者がそれについて説明できるようにします（DP1）。</p> <p>③予習（120分） 大学スポーツの定義について教科書や図書館等を利用し調べ準備する。</p> <p>④復習（120分） 大学スポーツの組織を運営する上で必要な資源や知識について講義資料、ノート等を確認し、内容について自分の言葉で説明できるよう概略をまとめる。</p>
10	<p>①授業テーマ 大学スポーツの組織運営② ②授業概要 担当教員の実務経験を踏まえ、大学スポーツの役割やマネジメント方法の実例について学修し（DP2・DP3）、受講者が大学スポーツの発展に必要な能力を説明できるようにします（DP1）。</p> <p>③予習（120分） 大学スポーツの運営について実例を教科書や図書館、web等を利用し調べ準備する。</p> <p>④復習（120分） 今後、大学スポーツが発展していく上で必要な資源や知識について講義資料、ノート等を確認し、内容について自分の言葉で説明できるよう概略をまとめる。</p>
11	<p>①授業テーマ 学校部活動の組織運営① ②授業概要 国内、海外における学校部活動の位置づけ・在り方について学修する。また、運営形態や、中学校・高校の部活動を運営する上で必要な人的資源、具体的には外部指導者等について学修し（DP2・DP3）、受講者がそれについて説明できるようにします（DP1）。</p> <p>③予習（120分） 国内、海外における中学校・高校での部活動の在り方について教科書や図書館等を利用し調べ準備する。</p>

	<p>④復習（120分） 学校部活動を運営する上で必要な資源や知識について講義資料、ノート等を確認し、内容について自分の言葉で説明できるよう概略をまとめます。</p>
12	<p>①授業テーマ 学校部活動の組織運営② ②授業概要 担当教員の実務経験を踏まえ、中学校・高校の部活動マネジメント方法の実例について学修し（DP2・DP3）、受講者が学校部活動の発展に必要な能力を説明できるようにします（DP1）。また、これまでの各種スポーツ団体におけるマネジメント方法の違いに関するレポート課題を行います（DP1・DP2）。</p> <p>③予習（120分） 学校部活動の運営について実例を教科書や図書館、web等を利用し調べ準備する。</p> <p>④復習（120分） 今後、学校部活動が発展していく上で必要な資源や知識について講義資料、ノート等を確認し、内容について自分の言葉で説明できるよう概略をまとめます。</p>
13	<p>①授業テーマ 国際大会のマネジメント① ②授業概要 オリンピックをはじめとする国際大会を誘致する上で必要な知識や人的資源や、関連団体との関わりについて学修し（DP2・DP3）、受講者がそれについて説明できるようにします（DP1）。</p> <p>③予習（120分） 国際大会を誘致方法について、教科書や図書館等を利用し調べ準備する。</p> <p>④復習（120分） 国際大会を誘致する上で必要な資源や知識について講義資料、ノート等を確認し、内容について自分の言葉で説明できるよう概略をまとめます。</p>
14	<p>①授業テーマ 国際大会のマネジメント② ②授業概要 担当教員の実務経験を踏まえ、オリンピックをはじめとする国際大会を運営する上で必要な知識や人的資源や、関連団体との関わりについて学修し（DP2・DP3）、受講者がそれについて説明できるようにします（DP1）。</p> <p>③予習（120分） 国際大会を運営方法について、教科書や図書館等を利用し調べ準備する。</p> <p>④復習（120分） 国際大会を運営する上で必要な資源や知識について講義資料、ノート等を確認し、内容について自分の言葉で説明できるよう概略をまとめます。</p>
15	<p>①授業テーマ まとめ ②授業概要 これまでの講義（各種スポーツ組織のマネジメント、国際大会のマネジメント）を通じて、まとめとのレポート課題を行い（DP1・DP2）、到達度を確認し振り返りを行います（DP3）。</p> <p>③予習（120分） 各種スポーツ団体におけるマネジメント、国際大会のマネジメントに関する資料をまとめ、レポートへの準備をする。</p> <p>④復習（120分） レポートの講評を踏まえて、自分の言葉で再度説明できるよう概略をまとめます。</p>
関連科目	「スポーツ科学総論 2 R5SM0002」（1年次前期配当）, 「スポーツ科学研究法 R5SM0003」（1年次前期配当）, 「コーチング学特論 R5SM0009」（1年次後期配当）
教科書	スポーツマネジメント改訂版、大修館書店、原田宗彦・小笠原悦子編著、1900円+税、（2015年改訂） スポーツマネジメント入門第2版、東洋経済新報社、広瀬一郎著、2000円+税、（2014年）
参考書・参考URL	スポーツマネジメント論、昭和堂、吉田良治著、2400円+税、（2015年）
連絡先・オフィスアワー	<ul style="list-style-type: none"> ■連絡先 開講時に告知します。 ■オフィスアワー 水曜2限
研究比率	

戻る